慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	奥井復太郎博士著作目録
Sub Title	A bibliography of the writings of the late Dr. F. Okui
Author	佐藤, 仁威 村上, 研二
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1965
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.58, No.11/12 (1965. 12) ,p.1106(4)- 1112(10)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	奥井復太郎博士追悼特集
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19651201-0004

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

奥井復太郎博士著作目録

著作論文（＊著作　◆研究報告書　印のないものは雑誌論文その他）

大正　九年　ラッセルの思想とウィリアム・ジェームス　「三田学会雑誌」一四巻八～一〇号
消費経済論　「三田学会雑誌」一四巻八号
一〇年　国家機能の二大分岐　「三田学会雑誌」一五巻五、六号
十九世紀初期に於ける英国都市生活の一面　「三田学会雑誌」一五巻八～一〇号
一一年　ジョン・ラスキンの奢侈論　「三田学会雑誌」一六巻五、六号
人口集中の現象に対する経済的説明　「三田学会雑誌」一六巻七号
英国田園都市運動の発生　「三田学会雑誌」一六巻一一、一二号
一二年　社会思想家としてのジョン・ラスキンの生涯　「三田学会雑誌」一七巻一～六号
一三年　「近世画家論」第二巻より「建築家の七燈」に至る迄　「三田学会雑誌」一八巻一、二号
ヴェニスの石　「三田学会雑誌」一八巻三～五号
ラスキンの労働者教育　「三田学会雑誌」一八巻六号
ラスキンの美術批評家時代の終焉　「三田学会雑誌」一八巻九号
昭和　二年　市場と都市発生（中世ドイツ市制起源に関する一考察）　「三田学会雑誌」二一巻八号
聚落の自然的条件について　「三田学会雑誌」二一巻九号
三年　ドイツ都市研究序論　「三田学会雑誌」二二巻三号
四年　社会政策序論――社会政策の根本概念――　「三田学会雑誌」二三巻二号
五年　都市問題一考察　「三田学会雑誌」二四巻二号
ドイツ社会政策理論前史――自由放任論と其の社会政策的批評　「三田学会雑誌」二四巻九号
六年　「講壇社会主義」論戦――ドイツ社会政策理論史の一片　「三田学会雑誌」二五巻二〇号
「社会政策学会」の成立とシュモラァの社会政策原理――ドイツ社会政策思想史続編――　「三田学会雑誌」二五巻一〇号
七年　都市社会学の一考察　「三田学会雑誌」二六巻一〇号
大都市の人口学的考察の限界　「三田学会雑誌」二六巻一一号
八年　＊社会改良主義（世界経済問題講座）　春秋社
＊国際社会政策（世界経済問題講座）　春秋社
大都市に蝟集する知識階級についての統計　「三田学会雑誌」二七巻八号
大都市に於ける知識階級の地域的研究――東京・大阪を中心とする統計的研究――　「三田学会雑誌」二七巻一〇号
九年　大ロンドン北西部一帯の工業調査　「三田学会雑誌」二八巻一号
京浜工業地帯研究（大都市地域的研究の一部）　「三田学会雑誌」二八巻四号
東京市に於ける工場規模分布の調査　「三田学会雑誌」二八巻六号
大都市生活圏の決定について（東京都市生活圏の調査）　「三田学会雑誌」二八巻一〇号
一〇年　「盛り場」に関する若干考察（都市に於ける中心地域の構成）　「三田学会雑誌」二九巻三号
学生の日常生活に於ける「動き」の調査（学生生活調査によって得たる一結果）　「三田学会雑誌」二九巻八号
学生生活の思想的方面の一調査（学生生活調査第二報告）藤林敬三共著　「三田学会雑誌」二九巻一〇号
大都市研究の基本調査に就いて　「都市問題」三〇巻一号
一一年　東京ビルディング街の発展に関する一調査（都市形成に関する一資料）　「三田学会雑誌」三〇巻一号
地域的社会調査に関する若干考察　「三田学会雑誌」三〇巻六号
都市社会の構成　「三田学会雑誌」三〇巻一一号
児童遊園設置に関する若干考察　「第五回全国都市問題会議文献」

児童遊園の位置に就いて　「第五回全国都市問題会議文献」
人口構成に現われた地域性「三田」社会調査報告第一　「三田学会雑誌」三一巻一号
身分構成に現われた地域性「三田」社会調査報告第二　「三田学会雑誌」三一巻二号
世帯構成に現われた地域性「三田」社会調査報告第三　「三田学会雑誌」三一巻三号
有業者及びその業態に現われた地域性「三田」社会調査報告第四　「三田学会雑誌」三一巻四号
職業構成に現われた地域性「三田」社会調査報告第五　「三田学会雑誌」三一巻五号

一三年　都市郊外論序説　「三田学会雑誌」三二巻五号

一四年　都市生活論　「三田学会雑誌」三二巻九号
鎌倉町の現代相　「三田学会雑誌」三三巻一号
大都市の発展に伴う近郊社会の変質――鎌倉町調査の第二報告――　「三田学会雑誌」三三巻一〇号
＊社会政策（慶応義塾大学講座経済学）　慶応出版社
＊農業政策（慶応義塾大学講座経済学）　慶応出版社

一五年　＊都市経済論（慶応義塾大学講座経済学）　慶応出版社
過大都市論の検討　「三田学会雑誌」三四巻四号
計画化と社会科学（国土計画論への一考察）　「三田学会雑誌」三四巻八号
計画化と統制（国土計画の政治的性格）　「三田学会雑誌」三四巻一〇号
＊現代大都市論　有斐閣
＊国土計画論（現代経済新書）　慶応出版社

一六年　本邦都市発達の傾向と都市体系の整備　「第七回全国都市問題会議文献」
国土と地方の問題　「三田学会雑誌」三五巻三号

一七年　本邦都市発達の近状　「三田学会雑誌」三五巻七号
戦時都市経済論序　「三田学会雑誌」三六巻五号
地方計画の基調　「第八回全国都市問題会議文献」

一八年　戦局指導に関する若干考察　「三田学会雑誌」三七巻二号

二一年　農工調整問題の展望　「三田学会雑誌」三七巻八号
地方主義による地方産業の編成問題（或る覚書）　「三田学会雑誌」三九巻一号
都市農村問題の現在と将来　「三田学会雑誌」三九巻二号

二二年　新国土計画の目標と地方産業の方向
大都市人口の規制　「三田学会雑誌」四〇巻三号

二三年　コミュニティとしての都市　「三田学会雑誌」四一巻七号
＊都市計画（社会科学大系第二巻）　国立書院

二四年　都市の社会的機能と行政の性格　「都市問題」四一巻二号

二五年　都市社会の特質　「都市問題」四三巻四号

二六年　近隣社会の組織化　「都市問題」四四巻一〇号

二七年　明治東京の性格（都市生活史についての覚書）　「三田学会雑誌」四七巻六号
近隣社会の組織化　「第十五回全国都市問題会議文献」

二八年　都市研究の一方向　「都市問題」四五巻一号
都市研究の基本的課題　「都市問題」四五巻五号

二九年　＊都市社会の問題（市政講座）　全国市長会編

三〇年　都市近代化の諸相　「都市問題」四八巻一号

三一年　◆浜松市総合調査報告書　（浜松市）

三二年　都市建設とヒューマニズム　「都市問題」五〇巻五号

三三年　都市の生活環境　「都市問題」五二巻六号

三四年

三六年

奥井復太郎博士著作目録

地域経済開発と都市の活動　「第二十三回全国都市問題会議文献」

昭和三七年
「国民生活」論　「国民生活研究」一巻一号
生活というもの　「国民生活研究」一巻二号
都市理論の再検討　「都市問題」五三巻一号
再論「現代大都市論」　「三田学会雑誌」五六巻一〇号

三八年
日本人の生活態度　「国民生活研究」二巻五号
都市化と国民生活　「国民生活研究」二巻六号
市民意識とその基礎条件　「都市問題」五四巻七号
◆荒子川土地利用計画の再検討　（名古屋市）
◆大阪船場卸売業務地区の研究　（国民生活研究所）
◆浜名湖開発の基本方向に関する研究　（静岡県）
新しい都市形態と新しい行政構造　「第二十五回全国都市問題会議文献」
リージョナリズム　「三田学会雑誌」五七巻七、八合併号

三九年
アジア大都市圏計画についての一般的問題の概要　日本都市学会編
教育的研修――都市関係専門家の育成――「都市問題」五五巻一〇号
「国民生活」把握のための五つのアプローチ　「国民生活研究」三巻四号
都市と市民生活　「国民生活研究」三巻八号
◆名古屋市における都心・副都心ならびに地区商業地に関する研究　（名古屋市）
◆名古屋市における生活環境整備と公害に関する研究　（名古屋市）
◆トラック・ターミナルに関する調査研究――大阪および周辺地域――　（国民生活研究所）
◆低開発地域における観光開発計画と観光開発の経済的・社会的影響について　（国民生活研究所）
◆静岡県の都市機能に関する研究　（静岡県）
観光便覧（編）　国民生活研究所刊

都市と市民生活　「第二十六回全国都市問題会議文献」

四〇年
国民生活向上への手がかり　「国民生活研究」四巻三号
◆裏木曽開発実施計画　（裏木曽開発公社）
◆台東地区再開発基本構想に関する調査研究報告書　（台東区）
◆北九州市長期総合計画――北九州市マスター・プラン――　（北九州市）
国土開発年鑑（編）　経済評論社刊
観光便覧（編）　国民生活研究所刊

随想他

昭和一一年（四、五月）　本塾に対する塾生の希望(1)(2)　「三田評論」
二六年　五月　米国旅行漫談――声楽家アンナの物語――「三色旗」
二六年　六月　経済学部学生のために――勉強の順序　「三色旗」
二七年一〇月　学力考査と「小論文」　「三色旗」
二八年　二月　通信教育と就学の在り方　「三色旗」
二九年　三月　大都市の反省　「三色旗」
二九年　六月　経済学を学ぶ人の為に　「三色旗」
三〇年　八月　大学教授と校風　「三色旗」
三一年　一月　学長就任に際して　「三田評論」五六八号
三一年　四月　現代大学の在り方についての私案　「三田評論」五六九号
三一年　七月　塾長に就任して　「三田評論」五七〇号
三二年　「復生自伝」(1)「The Forum」1号1956　「The Forum」2号1957　奥井ゼミ機関誌
三二年　九月　慶応義塾建設史の回顧　「三田評論」五七三号
三三年　一月　慶応義塾今は昔　「三色旗」

三三年　二月　奥井塾長一行訪米旅行記　「三田評論」五七五号
昭和三四年　二月　創立百一年を迎えて　「三田評論」五八一号
三四年一〇月　荷風と東京(1)(2)　「三田評論」五八四、五八五号
三五年　一月　空の旅さまざま　「三色旗」一四二号
三五年　三月　福沢先生生誕百二十九年を迎えて　「三田評論」五八六号
三五年・六月　明治・大正・昭和の私　「三色旗」一四六号
三七年　都市随想　「新都市」一六巻二号一九六二年
三九年　不思議な国民　「国民生活研究」三巻六号
三九年　exact Science 的に　「国民生活研究」三巻七号
三四年　カネと生活感覚　「国民生活研究」三巻八号
三九年　お先走り　「国民生活研究」三巻九号
三九年　茶一杯、葉ッパ一枚　「国民生活研究」三巻一〇号
三九年　祀られた百円札　「国民生活研究」三巻一一号
四〇年　新旧渺茫　「国民生活研究」四巻一号
現代大都市の経済、社会的性格　（宮中ご進講）
大学における教養課程の意義　「塾生案内――慶応義塾大学」一九六三年
（佐藤仁威・村上研二作成）

奥井教授をいたむ

平井新

講義に、講演に、会合にと、連日、精力的に奔馳されて頑健を誇っていられたかに思われた奥井教授の突然の訃報を聞いた時は、正に青天の霹靂、われとわが耳を疑った。学部のことを始め、公私に亘って何かにつけ同教授の御指示を仰いでいた私は、いいようのない深い落胆と自失におとされた。古来老少不定といわれ、人生朝露の如しともいわれているが、同教授の死はこのことを身に泌みて感じさせた。

奥井教授は恵まれた家庭環境の中に成人されたせいか、人となり、柔和、誠実、聡明、明朗、寛大、常に温顔に微笑をたたえて誰とも気軽に語るという庶民的な方であった。塾長になられてからも、少しも辺幅を飾らず、極めて質実、広く学生などとも忙中にかかわらず親しく気軽に語るという風であった。

奥井教授は学界、教育界に幾多の大なる足跡を残された。

イギリスの十九世紀初期の芸術的社会主義者ジョン・ラスキンの研究に発足されて、都市経済学の研究に終世努力され、その間大小幾多の論作をものされたが、斯学の開拓者先駆者として名は永久に忘れられないものであろう。